

「国土交通省 公共事業コスト構造改革プログラム」

【施策名：(2) 計画・設計から管理までの各段階における最適化 【1】 計画・設計の見直し】

インターチェンジの構造の見直しによるコスト縮減

事業名：一般国道468号首都圏中央連絡自動車道 菖蒲白岡インターチェンジ（仮称）

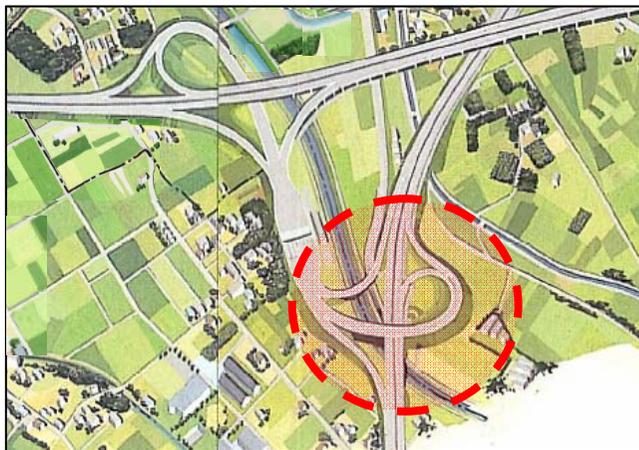
概要： (従来) **ダブルランプ型IC** ⇒ (新) **ランプ型+平面交差IC**

効果：

インターチェンジを簡易な形式にする構造の見直しを行い全体で約**78億円**から約**54億円**に減額（縮減額**24億円** 縮減率 約**30%**）

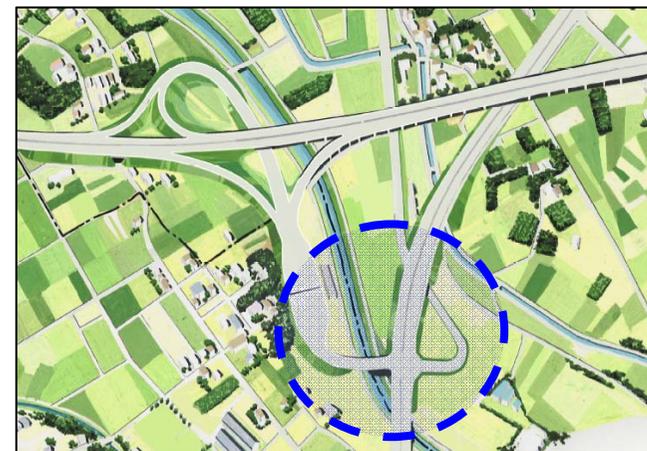
【H18年度発注工事で 縮減額 **3.2億円** 縮減率 約**41%** 実施】

菖蒲白岡インターチェンジ(仮称) インター構造の見直し



当初

C=78億円 ダブルランプ型



変更

C=54億円 ランプ型+平面交差

24億円縮減